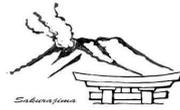


かがやく黒神



学校通信 鹿児島市立黒神小学校
 令和4年 6月14日 第3号
 発行責任者 校長 富永 章文

「人間の脳は、構造的に忘れるようになっていく」と、全校朝会で子供たちに話したことです。ドイツの心理学者「ヘルマン・エビングハウス」が時間の経過とともに人の記憶がどのように変化していくかを研究し、グラフに示した「エビングハウスの忘却曲線」では、20分後には、覚えた内容の42%を忘れ、1日後には74%を忘れていきます。1か月後は79%で1日後とあまり変わりはありませんが、見方を変えると1か月後、20%は、覚えていることとなります。わたしたちは、忘れてしまう80%を覚え、自分の人生を豊かなものにするために、繰り返し学び続けていることとなります。一言、「学び続けていく」といっても学び方には、いろいろあります。どんな学び方をするとよいのかを研究した一つに、ラーニングピラミッドという学習モデルがあります。①講義を受ける（話を聞く）②読書をする（自分で読む）③視聴覚（動画やラジオを視聴する）④実演を見る⑤グループで討論する⑥体験する⑦他の人に教えるといった7つの方法で最も学習定着度が高かったのが、⑦の「他の人に教える」です。他の人に教える行為は、他の人のためになる以上に、自分のためになっているということです。教そして、定着度のよい傾向として、自分の中で学んでいく①～④より、外に向けて発信しながら学ぶ⑤～⑦の方が定着度が高いということです。

これらのことを踏まえて学校では、「どのように学ぶか」をテーマに「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善を進めています。御家庭でも子供たちからいろいろなことを教えてもらってください。

【松元ビワ園での総合的な学習】

13日（土）に松元ビワ園で収穫、箱作り作業を行いました。松元千代子さんから「葉を2枚残して収穫する」や「やさしく箱に入れる」など収穫する際の注意を聞いてから行いました。また、集荷するまでには、いろいろな配慮や作業があることを知ることができました。ありがとうございました。



【スケッチ大会】

18日（水）は、スケッチ大会でした。今回は、黒神小学校の校舎、桜島の2つの題材をスケッチしました。色塗りまで終わったら、校内に掲示します。見に来てください。



【小中連携研修会】

6日（月）、小中連携研修会を黒神中学校で行いました。2年生の英語の授業を参観し、効果的なICT機器活用がテーマになりました。英語でのやり取りや表現に力を入れ、紹介文を作成、発表する時間でした。小学校でも5・6年生が週2時間、英語の学習を行うことになっています。アルファベットや単語の読み書きができるように取り組んでいます。

【交流学习】

7日（火）は、桜州小学校での交流学习でした。4年生16人、6年生7人と一緒に図画工作や理科、音楽の学習をしたり、3・5年生も加わってレクリエーションをしたり、給食を一緒に食べたりしました。最初は、緊張していた様子でしたが、徐々に慣れ、楽しく一緒に活動していました。



【今後の予定は諸事情により変更になることもあります】

6月12日（日）～7月10日（日）	4日（月）	金曜校時（6時間）
13日（月）	学校応援団事業（水泳学習）	市教育委員会学校訪問 10時
15日（水）	第1回学校評議員会	6日（水）
	移動図書館来校	移動図書館来校
21日（火）	歯科検診	8日（金）
23日（木）	家読の日	月曜校時（5時間）
7月1日（金）	すくすく週間（～7）	発表会・PTA（本校）
		小中合同学校保健委員会・家庭教育学級（黒神中）
		9日（土）
		土曜授業

